

## 第 37 回全日本クラブ卓球選手権大会 実施要項

- (1) 名称 第 37 回全日本クラブ卓球選手権大会
- (2) 期 日 平成 30 年 7 月 13 日 (金) ～16 日 (月・祝)
- (3) 会 場 サオリーナ  
〒514-0056 三重県津市北河路町 19-1 TEL : 059-223-4655  
近鉄名古屋線「津新町」駅より バス「南河路」下車 徒歩 5 分 (1 時間に 2～4 本)  
〃 バス「サオリーナ前」下車 (1 時間に 1 本)  
【車：伊勢自動車道 津 IC より約 3 分】
- (4) 主 催 公益財団法人日本卓球協会
- (5) 主 管 三重県卓球協会
- (6) 後 援 三重県、(公財) 三重県体育協会、津市、津市教育委員会、津市スポーツ協会
- (7) 競技種目 (団体戦) (イ) 男子：一般の部 1 部 (ロ) 女子：一般の部 1 部  
(ハ) 男子：一般の部 2 部 (ニ) 女子：一般の部 2 部  
(ホ) 男子：50 代の部 (ヘ) 女子：50 代の部  
(ト) 男子：60 代の部 (チ) 女子：60 代の部  
(リ) 男子：小・中学生の部 (ヌ) 女子：小・中学生の部
- (8) 試合方法 競技は、第 1 ステージはリーグ戦、第 2 ステージはトーナメントで行う。
- 一般の部 : 監督 1 名、コーチ 1 名、選手 4～6 名を登録する (但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。登録選手による 4 シングルス、1 ダブルスを編成し、3 番にダブルスをおき 3 点先取法により勝敗を決定する。但し、1、2 番の選手で 3 番のダブルスを組むことはできない。
- 50 代の部 : 選手は 50 才以上で登録する。監督 1 名、コーチ 1 名、選手 4～6 名を登録する (但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。登録選手による 4 シングルス、1 ダブルスを編成し、3 番にダブルスをおき 3 点先取法により勝敗を決定する。但し、1・2 番の選手で 3 番のダブルスを組むことはできない。
- 60 代の部 : 選手は 60 才以上で登録する。監督 1 名、コーチ 1 名、選手 4～6 名を登録する (但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。登録選手による 4 シングルス、1 ダブルスを編成し、3 番にダブルスをおき 3 点先取法により勝敗を決定する。但し、1・2 番の選手で 3 番のダブルスを組むことはできない。
- 小・中学生の部 : 監督 1 名、コーチ 1 名、選手 4～6 名 (小・中学生のみ) を登録する (但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。登録選手による 4 シングルス 1 ダブルスで編成し、3 番にダブルスをおき 3 点先取法により勝敗を決定する。但し、1・2 番の選手で 3 番のダブルスを組むことはできない。

1	2	3	4	5
中学生以下	小学生	小・中学生 or 小学生同士	小学生	中学生以下

※小・中学生の部のみ年令の低い者が年令の高い所への出場することを認める。

※シングルスとダブルスの 2 試合に出場できるが、シングルスのみ 2 試合出場することはできない

※第 1 ステージのリーグ戦は原則 3 チームリーグとする

※申込後、監督会議終了までの登録選手の変更は 2 名までとし、いずれも予選に出場していない者とする。

また、監督会議後の変更は受け付けない。

※両チーム整列時に、試合に出場する既定の 4 名以上のメンバーがその場に整列していなければならない。

(メンバー不足の場合は団体戦として無効となる。)

※前年度のランキングチームであっても予選リーグより出場となる。

### (9) 競技日程 (日程については参加申込数により変更されます)

監督会議 各種目、競技日程初日前日の 15 : 00～ (於：メッセウイング・みえ大研修室)

競 技	7 月 13 日 (金)	50 代の部、60 代の部
	14 日 (土)	一般 2 部、50 代の部、60 代の部、小・中学生の部
	15 日 (日)	一般 1 部、2 部、小中学生の部
	16 日 (月)	一般 1 部、2 部 (参加数により 2 部を 3 日制にする)

(10) 競技ルール

- ①現行の日本卓球ルールによる。
- ②全試合 11 ポイント 5 ゲームで行う。
- ③使用球は、J T T A公認プラスチック球；40 mmホワイトのみを使用する。
- ④ゼッケンは平成 30 年度（公財）日本卓球協会指定のものを持参して使用すること。
- ⑤同じユニホームによる対戦を避けるため、2 種類以上のユニホームを持参すること。
- ⑥ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとして J T T A が公認した接着剤のみを使用すること。

(11) 参加資格

- 1)参加者は平成 30 年度、（公財）日本卓球協会登録者で構成するチームであり、選手は選手登録、監督、コーチは役員登録を出場チームにおいて登録をしていること。監督、コーチは必ず役員章を大会時、腕に付ける事。  
なお、都道府県予選の申込み締め切り日以降の（公財）日本卓球協会新規選手登録は認められない。  
また、日学連、高体連に加盟している者は出場する事ができない。
  - 2)参加チームは、同じ都道府県、所属で登録している役員、選手からなるクラブ単位とし、都道府県代表として参加する事。  
(平成 30 年度より：隣接都道府県からの参加は認めない。第 36 回大会（平成 29 年度）に隣接都道府県より出場しても平成 30 年度に 1 年間あける必要はない。)
  - 3)出場選手は（予選会を含めて）同一年度に一人一種目までとする。
  - 4)卓球メーカーチームも参加できる。但し、ブランド名、商品名をチーム名に用いてはならない。クラブ名を使用すること。
  - 5)男・女各部について、同一クラブから複数のチームが出場することができる。
  - 6)予選出場選手と本大会の選手を、予選出場チーム間で入れ替えることはできない。また、予選会で敗れたチームの選手が本大会出場チームへ加わることはできない。なお、前年度ランキングチームの選手がチームを代えて予選に出場できるのは 2 名までとする。予選方法は加盟団体に一任する。
  - 7)前年度ランキングチームはそのランキング種目に無条件出場できる。但し、無条件参加資格を持つチームが、本大会の都道府県予選会に申込みをした場合は、申し込んだ時点で無条件参加資格を放棄したものとして取り扱う。
  - 8)前年度ランキングチームが『前年度一般の部から 50 代の部』、『前年度 50 代の部から 60 代の部』に出場する場合、選手が 4 名以上同じであることを条件に推薦出場することができる。
  - 9)外国籍の選手（日本で出生して引き続き 3 年以上日本に在住している者、あるいは引き続き 10 年以上日本に在住している者は除く）は 1 試合 1 名 1 ポイントに限って参加資格が得られる。（シングルスとダブルスに重複して出場することは出来ない。）
  - 10)本大会が認めた場合、特別チームを出場させることができる。
  - 11)本大会に出場した代表チームの選手は、第一三共ヘルスケアレディース 2018・第 41 回全国レディース卓球大会に団体戦・個人戦を問わず出場することはできない。（但し、予選会を除く。）
  - 12)一般の部 1, 2 部男・女は、第 68 回全日本実業団選手権大会（本大会）出場選手（参加登録者を含む）は出場できない。
  - 13)一般の部 2 部男・女
    - ①日本学生卓球連盟に所属していない大学同好会で、過去 3 年間、（'15～'17）下記の全国大会へ出場したことの無い人で構成されたチーム。
    - ②過去 3 年間（'15～'17）下記の全国大会に出場したことの無い人だけで構成されたチーム。（過去 3 年間に下記全国大会に出場した選手が 1 人でも含まれる場合には 1 部となる）
    - ③全日本実業団選手権大会（予選会を除く）に参加したことの無い企業チーム。  
※下記大会に出場したことがあっても 40 歳以上の者は一般の部 2 部に出場できる。
- 全国大会 a) 全日本卓球選手権（一般・ジュニアの部）、b) 全日本選手権（団体の部）、c) 国民体育大会、  
d) 全日本社会人卓球選手権、e) 全国高等学校卓球選手権（シングルス・ダブルス）、  
f) 全日本大学総合卓球選手権大会（個人の部）
- 14) 50 代の部男・女は、昭和 44 年 4 月 1 日以前に生まれた者で構成された単独チーム。（50 才以上）
  - 15) 60 代の部男・女は、昭和 34 年 4 月 1 日以前に生まれた者で構成された単独チーム。（60 才以上）
  - 16) 小・中学生の部男・女は、各種の全国大会に出場した者でもよい。また、年齢の低い者だけで構成してもよい。
  - 17) 前年度一般 2 部優勝チームのみが一般 1 部に推薦出場するものとしその他の一般 2 部のランキングチームは一般 1 部もしくは一般 2 部いずれかを選択し推薦出場できる。

- 18) 参加資格に違反した場合は失格とする。なお、大会後に発覚した場合は成績（ランキング）を剥奪し、当該チームと登録監督・コーチ及び選手は翌年度の本大会に出場することはできない。
- 19) 9) を適用するチームが出場する加盟団体は申込書にその旨を明記すること。  
(外国籍選手は※と備考に記載)

(12) 参加数 一般1部、一般2部、50代の部、60代の部

区分	都道府県名	出場枠
1	三重（開催県）、北海道、東京、愛知、福岡	4
2	埼玉、神奈川、静岡、京都	3
3	大阪、兵庫、岡山、長崎	2
4	その他の府県	1

小・中学生の部

区分	都道府県名	出場枠
1	三重（開催県）、北海道、千葉、神奈川、静岡	4
2	福島、茨城、愛知、兵庫	3
3	栃木、埼玉、新潟、岐阜	2
4	その他の府県	1

区分1：開催県及び平成29年度日卓協該当選手登録人口上位4加盟団体

区分2：平成29年度日卓協該当選手登録人員5～8位加盟団体

区分3：平成29年度日卓協該当選手登録人員9～12位加盟団体

区分4：区分1・2・3に該当しない加盟団体

※平成31年度より参加数の区分1を4枠⇒3枠 該当選手登録人員上位4加盟団体、

区分2を3枠⇒2枠 該当選手登録人員5～12位、

区分3を2枠⇒1枠 区分1・2に該当しない加盟団体

\*予選会の出場数による追加枠は平成26年度より廃止されました。

- (13) 参加料 団体戦 一般の部1,2部、50,60代の部 1チーム 30,000円  
小・中学生の部 // 20,000円

- (14) 申込方法 別紙参加申込書に必要事項を明記し、各都道府県加盟団体長捺印の上、推薦チームを含め下記宛申し込むこと。

尚、参加料は現金書留郵便又は振込にて（公財）日本卓球協会宛送金のこと。

（振込先：みずほ銀行 渋谷支店 当座 No.5337 公益財団法人 日本卓球協会）

（個人またはチームからの申込および参加料の送金はしないこと。必ず各都道府県がとりまとめて送金してください。）

※できる限り、下記2ヶ所へEメールでもお申込みください。（メールアドレスは、申込書に記載。）

〔Ⅰ〕〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内

（公財）日本卓球協会 宛

TEL：（03）3481-2371、FAX：（03）3481-2373

〔Ⅱ〕〒514-0823 三重県津市半田142 津工会館内

三重県卓球協会 宛

TEL：（059）264-7571 FAX：（059）264-7572

なお、大会申込システムを使用の場合は、通常通りシステム内容をメールまたは郵送、FAXで送付。

- (15) 申込締切 ご自身が登録されている各都道府県卓球協会・連盟へお問い合わせください。

- (16) 宿泊申込 後日、旅行代理店より各都道府県の加盟団体へ連絡する。

- (17) そ の 他
- 1) やむを得ない事情で本大会を棄権する場合は、必ず各都道府県の加盟団体より主管地及び本会宛書面にて連絡すること。
  - 2) 10年連続本大会出場チームで未表彰のチームに対し、本会が表彰するので該当チームは申込書にその旨記載すること。
  - 3) 男女一般1部より各1名最優秀選手を表彰する。
  - 4) 第52回全日本社会人選手権大会への推薦出場選手は、本大会の成績によりクラブ委員会が推薦する。
  - 5) 病気、事故に備えて、各自健康保険証を持参して下さい。けが等の場合には、可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします。
  - 6) 大会参加中、万一事故のあった場合は、本会の「会員お見舞い制度」の範囲内で対応いたします。
  - 7) 個人情報の取り扱いに関して  
大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、それ以外の目的に利用することはありません。詳細につきましては本会ホームページにてご確認ください。

(18) 第37回全日本クラブ卓球選手権大会推薦出場チーム

第36回全日本クラブ卓球選手権大会ランキング

男子一般の部1部	女子一般の部1部
1 リトルキングスA (神奈川県)	1 MACHIDA BEATS (東京都)
2 T.O.M&卓球三昧 (東京都)	2 フォーネット (愛媛)
3 Y. Y L I N K (岡山)	3 M I L F L U R (東京都)
4 シップス神戸TTC (兵庫)	4 新日鐵住金名古屋 (愛知)
5 TTC浦和・土合 (埼玉)	5 九十九 (東京都)
6 MD相模 (神奈川県)	6 ROSE (東京都)
7 仙台卓球センタークラブ (宮城)	7 H I B I K I (大阪)
8 カヴァヌーラ (神奈川県)	8 藤クラブ (大阪)
男子一般の部2部	女子一般の部2部
1 久御山明伸館 (京都)	1 MD相模 (神奈川県)
2 TTC浦和・土浦 (埼玉)	2 田阪TTC (京都)
3 T&Tクラブ (東京)	3 長吉卓球センター (大阪)
4 日産追浜 (神奈川県)	4 スマイル (東京)
5 RisingNiigata (新潟)	5 TEAM-I S O G O (神奈川県)
6 E's (埼玉)	6 S a n i t y (新潟)
7 蝶友クラブ (埼玉)	7 team 就実 (岡山)
8 S P C (茨城)	8 横内夢クラブ (静岡)
男子50代の部	女子50代の部
1 東京KING KONG (東京)	1 健幸クラブ (東京)
2 ゴルベテA (東京)	2 みらくる (大阪)
3 J F Eクラブ (千葉)	3 千代田クラブ (東京)
4 九十九 (東京)	4 COLOR (神奈川県)
5 ゼフィルス大河原 (宮城)	5 卓精会 (東京)
6 チームDREAM (東京)	6 浜町卓研 (東京)
7 小浜クラブ (兵庫)	7 九十九 (東京)
8 龍卓会 (兵庫)	8 U L T R A - 7 (滋賀)
男子60代の部	女子60代の部
1 友卓会 (東京)	1 千代田クラブ (東京)
2 サザンクロス (東京)	2 F A M I L Y (神奈川県)
3 卓精会 (東京)	3 淑友クラブ (東京)
4 西東京クラブ (東京)	4 こあら〜ず (大阪)
5 グリーンクラブ (大阪)	5 四季高の原クラブ (奈良)
6 清友クラブ (大阪)	6 甲子園クラブ (兵庫)
7 秋山卓球 (福岡)	7 あすか (兵庫)
8 F A M I L Y (神奈川県)	8 小町クラブ (広島)
男子小・中学生の部	女子小・中学生の部
1 ねや卓球クラブ (岡山)	1 卓桜会栃木卓球センター (栃木)
2 川嶋ジュニア (大阪)	2 フェニックス卓球クラブ (福井)
3 岸田クラブ (神奈川県)	3 ヴィスポことひら (香川)
4 松山TTS (埼玉)	4 ねや卓球クラブ (岡山)
5 新発田ジュニア (新潟)	5 シュエット (埼玉)
6 T. Cマルカワ (岡山)	6 K&Mジュニア (埼玉)
7 フェニックス卓球クラブA (福井)	7 新発田ジュニアB (新潟)
8 育徳クラブ (大阪)	8 T S Iジュニア (東京)